

今あなたにとって
電気?ガス?
いま考える、ムリ・ムダのない生活

そのエコ、本当にエコですか?



かなめ
要は
給湯

太陽光発電の余剰電力販売制度が始まったのが2009年。当時は高い買取金額をウリに太陽光+オール電化がエコ住宅の代名詞でしたが、年々売電価格は下がり、震災後に年々電気が値上がりする中、ガスのエコ商品も多く発売され、家庭用のエネルギー設備事情も様変わりしています。携帯電話のプランを見直すように、電気・ガスもライフスタイルに応じて見直せばムダのない生活を実現できます。今回は現在選択可能な設備の特徴を紹介して、エコについて考えます。

今の電気代・ガス代が気になる方はぜひリ・ライフプロデュースにご相談ください。ご相談・お見積りはもちろん無料です。

**給湯
システム**

**エネファーム? エコジョーズ? エコキュート? ...
いろいろあるけど何が違うの???**

※図は要点のみ簡略化してわかりやすくしています。

オール電化はこれ

エネファーム	エコウィル	エコジョーズ	従来のガス給湯との比較	エコワン	エコキュート
燃料電池で発電+給湯	ガスエンジンで給湯+発電	排気中の熱を再利用して熱効率をアップした給湯器	従来の瞬間湯沸かし器の排熱を利用して予め水を温めることで熱効率をアップさせた商品です。	エコジョーズとエコキュートの良いトコ取りガスと電気のハイブリッド	ヒートポンプ方式(エコノミーと同じ原理)を利用して安い深夜電力でお湯を沸かして貯める
発電+給湯	給湯	できること	給湯	ハイブリッド	電気
ガス		エネルギー源			
14	7	導入コスト	6	6	4
-70%	-35%	ランニングコスト目安	-35%	-35%	-18%

ポイントは...あなたの生活に必要な湯量・発電量かどうか?

高価なシステムを導入しても、あなたが必要な湯量、使用する電力とマッチしていないと導入コストのほうが負担になってしまいます。

*導入コスト・ランニングコストはあくまでも目安です。現状や製品によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

新築・リフォームから10~15年目のあなた!そろそろ給湯器の更新時期です。
あなたのライフスタイルにぴったりのプランをご提案致します。お気軽にご相談ください。

そして
調理

ガスレンジ・
IHヒーター

**多彩な調理機能はガス、IHともに装備。
ガスの安全対策も充実しています。**

調理に使うエネルギー源はご使用になる方の需要に応じて選択したいものです。
機能的にはほぼ同等ですがお料理へのこだわりや安全面への不安など必要に応じて選択してください。

ガスレンジ

どんなお鍋でも調理ができる強力なガスの火力で快適なお料理が実現するガスレンジ。温度調整機能や、タイマー、自動調理機能などIHヒーターに遜色ない自動機能も満載です。



IHクッキングヒーター

お年寄りやお子様がお使いにならせる可能性があるご家庭では、裸火がない安全性は何事にも代え難いもの。対応のお鍋、フライパンなども一般的になり、お料理メニューなど豊富な機能で楽しくお料理できます。



電気代・ガス代が高いとお悩みの方、住まわれる人数が変わった方など切り替えが省エネにつながるチャンスです。ぜひご相談ください。